

## 令和8年2月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km<sup>2</sup>)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	6,225	9,685	4,839	4,846	20	38
2 千 石	4,353	7,031	3,514	3,517	△ 3	△ 13
3 内 山	6,143	8,366	4,460	3,906	△ 6	△ 5
4 大 和	3,785	6,819	3,401	3,418	30	55
5 上 野	7,589	15,352	7,496	7,856	△ 14	△ 31
6 高 見	7,820	13,702	6,560	7,142	24	46
7 春 岡	7,591	11,461	6,084	5,377	△ 2	12
8 田 代	11,587	22,091	10,561	11,530	△ 2	△ 6
9 東 山	10,446	18,868	9,244	9,624	△ 19	△ 8
10 見 付	4,610	8,350	4,195	4,155	△ 23	△ 25
11 星ヶ丘	3,620	6,805	3,013	3,792	5	△ 6
12 自由ヶ丘	3,546	6,990	3,169	3,821	0	6
13 富士見台	6,448	14,700	6,660	8,040	5	9
14 宮 根	3,857	7,808	3,585	4,223	△ 4	△ 30
15 千代田橋	3,754	7,964	3,707	4,257	2	△ 11
千 種 区 計	91,374	165,992	80,488	85,504	13	31
R7. 2. 1	90,247	165,661	80,330	85,331	53	△ 63
対 前 年 比	1127	331	158	173	△ 40	94
名 古 屋 市	1,196,609	2,339,101	1,147,952	1,191,149	143	△ 384
愛 知 県 ( R8. 1. 1 )	3,416,370	7,450,302	3,710,337	3,739,965	△ 365	△ 3,059

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	77	166	△ 89	937	817	120

【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口と最小人口(千種区)	
昭和60年	163,762	平成17年	153,118	最大人口	173,598 (昭和50年2月1日)
平成2年	156,478	平成22年	160,015		
平成7年	148,847	平成27年	164,696	最小人口	146,727 (平成11年4月1日)
平成12年	148,537	令和2年	165,245		

注) 学区別の世帯数と人口は、令和5年国勢調査結果を基礎とした本市独自の推計値であり、後日総務省から公表される数値と異なる場合があります。

## 千種区の人口密度の概況

今回は令和7年10月1日現在の各区と千種区の各学区の人口密度を他区と比較しながらみていきます。

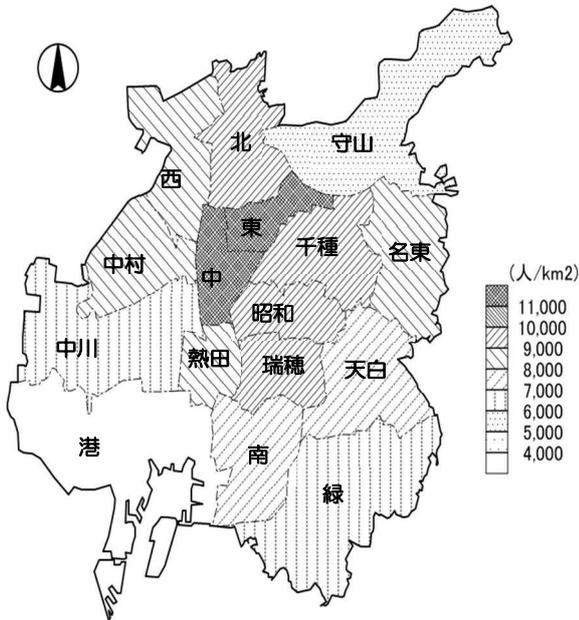


図1: 区別人口密度

(令和7年10月1日現在)

0 6km

令和7年10月1日現在の区別人口密度を見てみると(図1)、東区が11,588人/km<sup>2</sup>と最も高く、中区11,364人/km<sup>2</sup>、昭和区9,981人/km<sup>2</sup>、瑞穂区9,680人/km<sup>2</sup>、北区9,183人/km<sup>2</sup>、と続き、千種区は9,125人/km<sup>2</sup>で6番目でした。

人口密度が低いほうから見てみると、港区が3,048人/km<sup>2</sup>で最も低く、守山区5,170人/km<sup>2</sup>、緑区6,542人/km<sup>2</sup>と続きます。

全体的に見てみると、名古屋市の中心部は人口密度が高く、郊外は低い傾向が見られます。

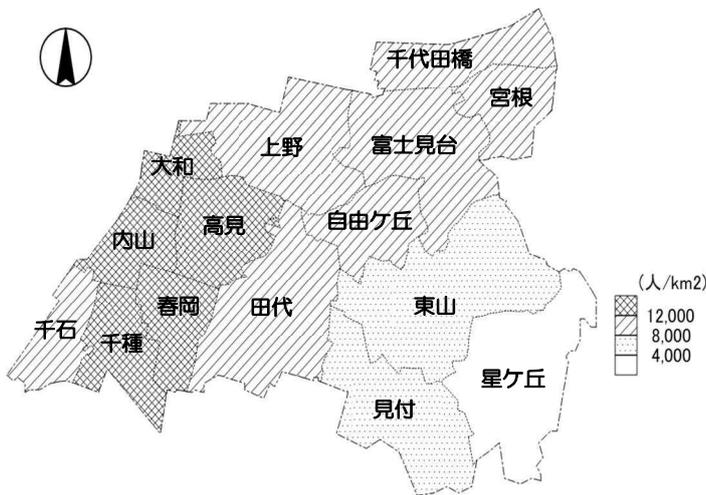


図2: 千種区の学区別人口密度

(令和7年10月1日現在)

0 1km

続いて、千種区の人口密度を見ていきます。令和7年10月1日現在の千種区の学区別人口密度が高い順に春岡(15,552人/km<sup>2</sup>)、大和(14,316人/km<sup>2</sup>)、内山(13,560人/km<sup>2</sup>)、高見(12,824人/km<sup>2</sup>)の順となっています。

人口密度が低いほうから見てみると星ヶ丘(3,194人/km<sup>2</sup>)、見付(5,415人/km<sup>2</sup>)、東山(7,835人/km<sup>2</sup>)、上野(8,403人/km<sup>2</sup>)、千代田橋(8,469人/km<sup>2</sup>)の順となっています。

区の西側の学区が高いのに対して、東山公園や名古屋大学を含む星ヶ丘学区や見付学区が低くなっています。